

伊勢市教育研究所



<第11号>

<http://www.ise-mie.ed.jp/~kenkyusyo>  
E-mail:kyo-kenkyu@city.ise.mie.jp  
令和4年3月16日  
伊勢市教育研究所  
伊勢市小俣町元町540番地

## 「ふるさと伊勢」の授業からみたアクティブ・ラーニングへの道

元御園小学校長 西 良孝

先日、港中で「ふるさと伊勢」の資料を使った授業を見せていただきました。戦国時代、大湊は造船が盛んで当時の大名等に少なからぬ影響を与えていたことを柱とする授業で、学級の雰囲気も良く指導者の熱意も伝わってきました。

ところで教育の一形態である**授業**は、文化の伝達を主とする講義とは違い、児童生徒と教師が教材を巡って話し合い、理解を深めていくと共にその事でより互いが分かり、人間関係が深まっていくという**二つの面**をもっています。児童生徒が生き生きしている時は目標に近づく道筋は予想通りにはいかないことも多いと言えます。以前は研究授業の機会も多く、私も沢山見てもらってききましたが、振り返ると一つとして十分満足のいくものは有りません。諸先輩方に分析していただき、良かった点と反省すべき点が常に同居していました。歳を重ね若干は児童生徒の思いにふれつつ授業に臨めるようになってはきましたが、未だに授業の底知れぬ深さを感じている所です。今回はこのような点に加えて指導要領では「**主体的・対話的で深い学び**」の**実現**が求められています。最新の学問の成果や時代の変化が加わると共に、学習方法にも触れている点重いものを感じます。

上記の様な観点からこの授業を見たとき参考になる点も認められました。第1点は目標に「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の3つをあげていることです。第2点は生徒一人一人のとらえを、座席表を使って分かり易く示していることです。第3点は教師が地域に足を運び、資料を調べて得た教材の組み立てを生徒の認識のプロセスに変えていることです。第4点は電子黒板やタブレットを使い効率的に授業を展開したことです。第5点として1人の生徒の思考の流

れを見ていきますと、最初は大湊の歴史について全然意識に無かったのが、第1時で「ここがなぜ戦国大名の心を引きつける地だったのか不思議です」に始まり→「立地に恵まれ船を作る有力な町だっ



西 先生

た」→「大船を造るのにどれ位時間がかかったのか?」→「大湊は戦国大名に気に入られていたことが分かった」→「大湊は素敵な町だった」→「祖父が昔造船をやっていた事も分かった」→「造船についてももっと知りたい」と書いていました。これを見ると授業で新たなことを知ると共に、それに関わって新たな疑問が出ています。これがアクティブ・ラーニングの一つの様相だと思います。

先に授業は難しいと述べたのは、その中の目標論、学習過程論、教材解釈論、教育方法・技術論、児童生徒論等の多くの要素の把握が求められる事にもよります。この点今回の授業においても改善の余地は認められました。今後更に研修を重ねて行くべき点もあります。ただ学校現場が多忙なのも事実です。そのような中で今回の指導要領の内容の意図を実現していく為には様々な切り替えが求められると思います。例えば、もう既に取り組みされているかも知れませんが新指導要領に対応する学校システムの検討や使った資料を分類保存すること、また今回先生がされたように校長先生初め研究所や地域の有識者などとネットワークをもち仕事の効率を図っていくことも参考になると思います。何れにしろ、先ず**実践することでより具体的に分かってくる**事が多いと思いました。

最後に私見ですが、最初指導者はグループ等で話し合う事を考えておられましたが、それには条件

が必要かと思えます。その一つは、皆が**共通して納得**しているものがあること（共通基盤）、その上に**個々の考え方に相違がある**ことです。例えば、源頼朝は弟の義経を死に追い詰めたということは前者であります。その上にたって何故そうしたかについては、義経に対する妬み、武士と貴族の勢力が拮抗している中で勝手に官位を受けたこと、頼朝の御家人に対する一貫した態度をとる必要性等色々

出てくると思えます。この様なきグループ学習が成立するものと思っています。

西先生には、今年度の委託事業教育研究プロジェクト「歴史教材の活用に係る実践研究」において、助言者として、ご指導を承りました。  
本当にありがとうございました。



ぜひ、  
ご活用  
ください。

—GIGA スクール構想 応援サイト—  
**『ISE-GIGA-SUPPORT』が  
リニューアルされました！**

より分かりやす  
くなりました！

困ったら、  
まずは  
こちらから！！



例えばこんな感じ・・・

実践事例から学ぶ

**操作方法を学ぶ**

情報モラル教育について学ぶ

クラウド使用上のルール・保守対応について

Apple

公式IPはこちら！ (Apple 教育)

iPadの基本操作・アプリの操作方法

iPadの操作の基本から知りたい！という方はこちらをチェック！  
iPad内にインストールされたアプリの使用方法についても解説しています。

ロイロノート・スクールの操作方法

資料の一括送信・印刷が可能、協働的な学習が実施しやすいアプリです。  
公式IP内の様々な操作方法の解説資料・動画がございます。ぜひご利用ください。

公式IPはこちら！ (サポートページ)

異動時のデータ引き継ぎ方法はこちら！ (サポートページ)

【3月9日更新】  
異動時のデータ引き継ぎ方法を追加しました。  
※作業はWindowsPCにて実施し、出力したデータを用紙等にコピーすることをお勧めします。

※実際の表示画面を、一部掲載。

URL: <https://sites.google.com/mie-c.ed.jp/ise-giga-support>

※コンテンツによっては、教育委員会発行のG Suite アカウントが必要になります。  
(伊勢市教育研究所 情報教育係)